

セイノーホールディングス株式会社

2026 年 3 月期 第 2 四半期 決算説明会 質疑応答録(2025/11/12)

【質問者1】

Q: 通期の単価見通しがプラス 4.5%、下期プラス 4.6%についても書いておりませんが、その他の交渉状況からすると、十分達成可能な水準ですか。

単月ベースで見ても、9 月で 3.5%と、やや前年のハードルが上がっていることになり、交渉ターゲット 41%の交渉次第になるところがあるかと思いますが、単価の見通しプラス 4.5%に対する現状の足元の交渉状況の考え方についてお聞かせください。

A: ご指摘の通り、第 2 クォーターでは少し下がってきておりまして、上期は 104.5%ですが、41%の交渉状況につきましては、やはり同業他社との関係もあり、少し長引いており、少し厳しい状況かなと思っております。通期で 104.5%という計画であります、交渉の如何によっては、少し下振れる可能性があると思っております。どのぐらいかという、103.8%ぐらいは想定をしておかないといけないと考えております。

当然緩めずに交渉はしていくわけですが、2 段階での契約や、1 月に契約しさらに 4 月以降とかに分かれているケースもありますので、その辺はマイナス要素と思っております。

その分をどうしていくかという、先ほど物量の面で $+\alpha$ で見ていると言っておりますが、99.5%は成り行きでも見えている状況ですが、MD ロジスあるいはロジ、O.P.P.、こういったところが通期で少し上振れる $+\alpha$ の部分があると思っております。ここを 100.2%ぐらいで見えており、利益ベースでは従来通りと考えております。

Q: 暫定税率の廃止について議論されている中で、今期中の効果はないかと思ひますし、サーチャージの影響でタイムラグが発生するかと思ひますが、この影響による試算があればお聞かせください。

A: 前回まで暫定税率でも軽油引取税は入っておりませんでした、高市首相になりましたから軽油引取税も入ってきました。4 月からの分でざっくりですが、西濃運輸全体で年間約 6 億円、セイノーホールディングス全体で 9 億円ぐらいの暫定税率の効果と見ております。

ご指摘の通り、私どもは軽油価格の上下によって影響を受けないよう、サーチャージを収受しておりますので、実質的な効果としては、タイミングのズレ等もありますが、西濃運輸で年間約 2 億円、セイノーホールディングス全体で 3 億円ぐらいの効果にとどまると見立てております。

【質問者2】

Q: 今回、通期計画を据え置きしたということで、上期の上振れ分を考えますと実質的には、下期が下方修正になっていると思ひます。先ほどご指摘の下期を据え置きにしたとおっしゃっていましたが、何かリスク材料として懸念されていることはござひますか。

A: 前のご質問の中で、物量単価をご説明いたしましたが、まだまだ環境、そして交渉の結果というところで、決して安定的ではないということがあります。そういう部分を見て保守的に考えたご理解いただければと思います。

Q: 何か特殊要因を見ているわけではないと理解してよろしいですか。

A: はい、そうです。

Q: 10月の足元の単価や日当たり物量の状況はどうですか。

A: 10月度の単価はまだ正式には出ていませんが、物量は暫定では100%ぐらいという状況です。

Q: では、計画対比ではインラインということですか。

A: 物量については当初、10月は99.6~7%と見ていましたが、そこが100%ということで、若干上振れをしているという見立てをしています。

Q: MD ロジスについてですが、2Qの営業利益を見ますと、前年比は減益になっていると思いますが、これについて何か要因はありますか。

あと、下期の営業利益の想定につきましても、前年比で減益になっているかと思いますが、その要因についても併せてお願いします。

A: 基本的には減益で、特に下期に見ておりますが、去年の下期が良過ぎたというか、大変好調であったのが原因となります。通年で利益の出方を見ますと決して凹んでいるということではありませんが、前年比で見ると厳しい数字になってしまいます。そういう意味では、足元の状況という点においては、不安を持っているわけではありません。

Q: 下期の想定に関しては、去年が良過ぎたが、今年に入って状況が変わった、もしくは元に戻ったと理解してよろしいですか。

A: そういう意味で言うと、去年のいわゆる出荷という意味では、三菱電機様の出荷がそこで大きく膨らんだという言い方になります。

Q: 今年はその分が減る予想ということですか。

A: 減るというよりも、増えたという言い方が正しいと思います。事業部さんから荷物が出てくるわけですが、事業部さんの需要によって、一時的に膨らむことがあると聞いておりますので、その膨らみが先期の仕事にやってきたと理解しています。

以上